

富山高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	総合英語 I	
科目基礎情報							
科目番号	0012			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	電子情報工学科			対象学年	1		
開設期	通年			週時間数	3		
教科書/教材	MY WAY English Communication I New Edition (三省堂)						
担当教員	楽山 進						
到達目標							
・英検準2級程度の語彙や文法事項等を理解し、実際に活用できる。(語彙・文法力) ・英文を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向を理解し、概要や要点をとらえることができる。(読解力・聴解力) ・英語の発音、強勢、抑揚に注意して、音読したり暗唱したりすることができる。(発音・音読)							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安(優)			標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)	
評価項目1	英検準2級レベルの語彙や文構造を用いた英文を聞いたり読んだりして、その内容を正確に理解することができる。			英検準2級レベルの語彙や文構造を用いた英文を聞いたり読んだりして、その内容をだいたい理解することができる。		英検準2級レベルの語彙や文構造を用いた英文を聞いたり読んだりして、その内容をほとんど理解することができない。	
評価項目2	英検準2級レベルの言語材料を用いて、自分の考えや身のまわりのことについて、十分に相手に伝わるように話す(発表・やりとり)ことができる。			英検準2級レベルの言語材料を用いて、自分の考えや身のまわりのことについて、だいたい相手に伝わるように話す(発表・やりとり)ことができる。		英検準2級レベルの言語材料を用いて、自分の考えや身のまわりのことについて、あまり話す(発表・やりとり)することができない。	
評価項目3	英検準2級レベルの言語材料を用いて、自分の考えや身のまわりのことについて、十分に相手に伝わるように書くことができる。			英検準2級レベルの言語材料を用いて、自分の考えや身のまわりのことについて、だいたい相手に伝わるように書くことができる。		英検準2級レベルの言語材料を用いて、自分の考えや身のまわりのことについて、ほとんど書くことができない。	
学科の到達目標項目との関係							
MCCコア科目 ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要	(1)目標：多彩な英文の題材を通して、自他の文化や身のまわりの様子について考えたり、発信したりする力を養う。 (2)概要：まとまった量の英文を読み、語彙、表現、文構造を理解しながら、本文の内容について英語で意見交換を行う。						
授業の進め方・方法	教員単独による ・教科書本文の内容理解(単語、表現、発音の確認、リスニングと読解、音読) ・小グループによる題材に関するプレゼンテーション						
注意点	・英和辞典、和英辞典を持参してください。 ・毎回小テストを行います。基準点に満たない場合は、再テストを行います。 ・授業計画は到達度に応じて変更する場合があります。 ・評価が50点に満たないものは、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められたものは、その評価を50点とする。 【授業改善策】学生の学習到達度を考慮し、指導計画等の見直しを図る。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		・授業のガイダンス、自己紹介 ・発音記号、品詞、英語の語順		
		2週	Lesson 1 A Story about Names		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		3週	Lesson 1 A Story about Names		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		4週	Lesson 1 A Story about Names		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		5週	Lesson 2 Messages From Yanase Takashi		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		6週	Lesson 2 Messages From Yanase Takashi		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		7週	Lesson 2 Messages From Yanase Takashi		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		8週	中間試験		学習内容の定着度確認・評価		
	2ndQ	9週	答案の返却 Lesson 3 Purposes of the Olympics		解答と解説 英語によるプレゼンテーションの方法を理解する。		
		10週	Lesson 3 Purposes of the Olympics		題材の内容や語法を理解し、本文の内容について効果的なプレゼンテーションを行う方法を理解する。		
		11週	Lesson 3 Purposes of the Olympics		題材の内容や語法を理解し、本文の内容について効果的なプレゼンテーションを行う方法を理解する。		
		12週	Lesson 4 Hospital Art		題材の内容や語法を理解し、本文の内容について効果的なプレゼンテーションを行う方法を理解する。		
		13週	Lesson 4 Hospital Art		題材の内容や語法を理解し、本文の内容について効果的なプレゼンテーションを行う方法を理解する。		

後期		14週	Lesson 4 Hospital Art	題材の内容や語法を理解し、本文の内容について効果的なプレゼンテーションを行う方法を理解する。
		15週	期末試験	成績評価・確認
		16週	まとめと復習 Lesson 5-6	成績評価・確認
	3rdQ	1週	答案の返却	解答と解説
		2週	Lesson 7 From Landmines to Herbs	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		3週	Lesson 7 From Landmines to Herbs	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		4週	Lesson 7 From Landmines to Herbs	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		5週	Lesson 8 A Mysterious Object from the Past	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		6週	Lesson 8 A Mysterious Object from the Past	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		7週	Lesson 8 A Mysterious Object from the Past	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		8週	中間試験	成績評価・確認
	4thQ	9週	答案の返却 Lesson 9 Sesame Street	解答と解説 題材の内容や語法を理解し、本文の内容についてプレゼンテーションを行うことができる。
		10週	Lesson 9 Sesame Street	題材の内容や語法を理解し、本文の内容についてプレゼンテーションを行うことができる。
		11週	Lesson 9 Sesame Street	題材の内容や語法を理解し、本文の内容についてプレゼンテーションを行うことができる。
		12週	Lesson 10 Heritages of Beatrix Potter	題材の内容や語法を理解し、本文の内容についてプレゼンテーションを行うことができる。
		13週	Lesson 10 Heritages of Beatrix Potter	題材の内容や語法を理解し、本文の内容についてプレゼンテーションを行うことができる。
		14週	Lesson 10 Heritages of Beatrix Potter	題材の内容や語法を理解し、本文の内容についてプレゼンテーションを行うことができる。
		15週	期末試験	成績評価・確認
		16週	答案の返却	解答と解説

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	

評価割合

	試験	小テスト	提出物	発表	相互評価	その他	合計
総合評価割合	60	20	10	10	0	0	100
基礎的能力	60	20	10	10	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0